～重信川に生息する水生生物から水質を知ろう！！～

重信川水生生物調査

椿小学校５年生

令和2年7月31日(金)

令和2年7月31日（金）に、松山市立椿小学校5年生約180名が参加して、重信川の水生生物調査及び水質パックテストによる河川水の簡易測定を実施しました。

調査場所は中川原橋上流左岸、松前町中川原です。気温30℃、水温28℃、梅雨明け直後、真夏の日差しでした。

水生生物の採取・同定には愛媛大学三宅先生と研究室の学生さんにご指導いただきました。

中川原橋下、日陰に集合です

本日の説明（松山河川国道事務所）

はじめの挨拶（松山河川国道事務所）

挨拶ならびに採取方法の説明
（愛媛大学　三宅先生）

指導してくれる大学生の皆さん

さあ、採取開始です

班ごとで採取します

大学生に指導してもらいます

力を合わせて採取します

同定方法の説明（三宅先生）

大学生に指導してもらいます

先生もいっしょに同定します

調査結果の講評（三宅先生）

次はパックテストです。測定方法の説明

自分たちでやってみます

色見本と比べて数値を測定します

DOは先生に測定してもらいます

透視度も先生に測定してもらいます

河川水難事故防止講話（松山河川国道事務所）

水生生物調査の結果です

記録用紙

都道府県名　愛　媛　県　　グループの名前　　椿小学校５年生　　**調査場所：　中川原**

川の名前　重　信　川　　氏　名

地点名	中川原橋 上流左岸
年 月 日	令和２年７月３１日（金）
時　間	９：００　～　９：４０
天　気	晴れ
気　温　(℃)	30
水　温　(℃)	28
川 は ば　(m)	20
生物をとった所	川の左岸側
生物をとった所の水深　(cm)	20
流れのはやさ	少し早いところがある。
川底のようす	少しヌルヌルしている。
水のにごり・におい・その他	にごりはない。歩き出すとにごる。
魚・水草・鳥・その他の生物	魚がいた。鳥がいた。　　透視度　１００cm 以上

各班でとれた生物の数を記入して下さい。右欄に合計しとれた生物に○を、その中で数の多かった２種類（最大３種類）に●をつけます。下欄に○●の数を記入し水のきれいさを判定します。

水のきれいさ	生物名	1組 1班	1組 2班	1組 3班	1組 4班	2組 1班	2組 2班	2組 3班	2組 4班	3組 1班	3組 2班	3組 3班	3組 4班	4組 1班	4組 2班	4組 3班	4組 4班	5組 1班	5組 2班	5組 3班	5組 4班	合計	判定●○
Ⅰ きれいな水	１カワゲラ類																						
	２ヒラタカゲロウ類			3		2	2			1				1	1							10	●
	３ナガレトビケラ類																						
	４ヤマトビゲラ類																						
	５アミカ類																						
	６ヨコエビ類					1													1	3		5	○
	７ヘビトンボ																						
	８ブユ類					1																1	○
	９サワガニ																						
	10ナミウズムシ																			1		1	○
Ⅱ ややきれいな水	１コガタシマトビケラ類							3		1												4	○
	２オオシマトビケラ																						
	３ヒラタドロムシ類																						
	４ゲンジボタル																						
	５コオニヤンマ			1												1			1			3	○
	６カワニナ類																						
	７ヤマトシジミ																						
	８イシマキガイ																						
Ⅲ きたない水	１ミズカマキリ																						
	２ミズムシ				1							1			3					1		6	○
	３タニシ類																						
	４シマイシビル		1																			1	○
	５ニホンドロソコエビ			1																		1	○
	６イソコツブムシ類																						
Ⅳ とてもきたない水	１ユスリカ類	16	1	1	3	2	2	20	2	1			1	10	2	3	2					66	●
	２チョウバエ類					2																2	○
	３アメリカザリガニ																						
	４エラミミズ																						
	５サカマキガイ																						

水のきれいさ判定				
水質階級	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
１○印と●印の個数	4	2	3	2
２●印の個数	1	0	0	1
３合計（1.欄＋2.欄）	5	2	3	3
その場所の水のきれいさ	きれいな水			

判定では中川原はきれいな水でした。
水質の指標となる生物ではありませんが、カゲロウ、ゲンゴロウ、スジエビ、ヌマエビ、オイカワ、タカハヤ、メダカ、なども採れました。

パックテストの結果です

〔測定地点〕　重信川・中川原（中川原橋上流左岸）

測定日時：令和　２年　７月　３１日（金）　天候：晴れ

水温：２８　℃　気温：３０　℃

〔測定結果〕

	パックテスト				気づき
	ｐＨ	ＣＯＤ	ＮＨ4−Ｎ	ＤＯ	（色やにおいなど）
測定数値	9.0	2	0.2	8	

パックテストの評価は、pHは川藻の光合成による酸素供給でアルカリ性を示しました。CODは普通の水、NH4-N、DOは生物の生息環境としては良好という評価でした。透視度も100cm以上と良好な結果でした。

今日の総評（愛媛大学 三宅先生）

おわりの挨拶（松山河川国道事務所）